

2020年3月31日

各位

会社名 株式会社インターワークス
 代表者名 代表取締役社長 松本和之
 (コード: 6032 東証第一部)
 問合せ先 管理本部長 久門耕治
 (電話 03-6823-5404)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月31日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえ、2019年9月20日に発表しました2020年3月期(2019年4月1日~2020年3月31日)の連結業績予想を修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,507	110	107	74	7.67
今回修正予想(B)	3,100	110	107	35	3.61
増減額(B-A)	△407	0	0	△39	
増減率(%)	△11.6	0.0	0.0	△52.7	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	3,969	526	533	339	44.49

2. 修正理由

当社グループの主要3事業において、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、取引先企業の採用活動の自粛等により売上高減少の影響を受けております。とりわけ、採用支援事業(グループ会社)においては政府からのイベント等自粛要請により、取引先企業の新卒採用セミナー等の中止や延期が相次いだ結果、当該年度において一部の役務提供が未完となり、売上高について2019年9月20日に公表した業績予想を下回る見込みとなりました。

なお、営業利益ならびに経常利益についてはM&S事業及び人材紹介事業における原価率の改善や固定費削減の取り組みにより採用支援事業の不振をカバーし、業績予想に対して概ね想定通りの進捗となっております。

しかしながら、採用支援事業(グループ会社)の不振に伴い、繰延税金資産の計上額の減少が生じたこと、またM&S事業および人材紹介事業(当社)の利益額改善に伴い、法人税、住民税及び事業税ならびに法人税等調整額が増加したことから、親会社株主に帰属する当期純利益額が予想を下回る見通しとなりました。

以上のことから、前回予想計画の売上高35.07億円から4.07億円減少の31.0億円、親会社株主に帰属する当期純利益0.74億円計画に対し0.39億円減の0.35億円を見込んでおります。よって、2019年9月20日に公表しました通期連結業績予想について修正を行うものであります。

なお、2020年3月期の期末配当金につきましては、1株当たり30円00銭の従来予想から変更はありません。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の不確定要因によって予想値と異なる場合があります。

以上